

前田健作さんへの

インタビュー

- 職業：林業
- 家族構成：単身
- 移住歴：1年
- 松阪市で良い所
土や木が育つ環境が良い



自然豊かな環境や自由な時間を求めて移住したいと考える人は多い。そんな人へのアドバイスも含めた経験談と現在の生活を前田健作さんに聞きました。前職は給与の面は保障されているが、拘束時間が長すぎました。お金よりも時間が大切だと感じるようになり、転職を考え始めましたね。」と移住のきっかけを教えてくださいました。

そんな転職を考え始めた頃に、前職の同僚が「林業は面白いよ」と言っていたのでインターネットなどで検索しました。すると想像以上に研修制度などが充実しており転職しやすい環境であることを知り興味が湧きました。そこで林業が出来る地域で、かつ趣味の釣りが出来る場所を条件に移住先を探すと、東海地域と和歌山が候補地に、「三重県農林漁業就業・就職フェア」で現在の会社の社長に出逢い、社長の森への造詣の深さや、地元への想いに共感し現在の会社に入社し、移住することになったそうです。

ここまで一見順調そうに見える移住計画も、この時点で住む場所が決まっておらずどうしようかと心配していた。そんな矢先に良い物件を「空き家バンク」で見つけた。気に入った物件は「売買」が条件となっていたが、

『お金よりも大切なもの』

大家さんが理解のある方で、「賃貸でも良いと承諾してくれたことで引越すことが出来た」と語る。

しかし、実際に住むとトイレに戸惑ったり、結露の多さに悩まされたり、特に虫の多さに四苦八苦したりと、苦勞が身に染みたようだ。「ムカデなどは家に入ってくるので最初は住めるか不安だったよ。今は慣れたから良い場所だと感じるけどね。」と当時を語る口振りは、その苦勞も楽しんでいくのかのようだ。ただ、駅が遠く、専門店が少ないので、趣味の釣り用品や登山道具を買うために遠出しなければいけない点は今でも困っている。また、「趣味の釣りに榎田川を訪れるが駐車場が無く降りにくいので整備してほしい」とも語る。

そんな、前田さんが最後に移住を検討している人に伝えたい事があるそうで、「就職先は非常に重要。しっかりと選んでからのほうが良い。また、生活スタイルが都市型の人や、お金を使う習慣の



ある人はおすすめ出来ない。都心のような高収入は難しいので、低収入で自然と共に生活していくタイプの人におすすめですね」と。「趣味を楽しむ自由な時間が欲しい」「自然で健康的な生活がしたい」「豊かな人間関係を築きたい」など、求めるものは人によって違うが、田舎暮らしでしか得られない「お金より大切なもの」を得たい人は、ぜひ松阪へ。



榎田川で釣りをする人たち